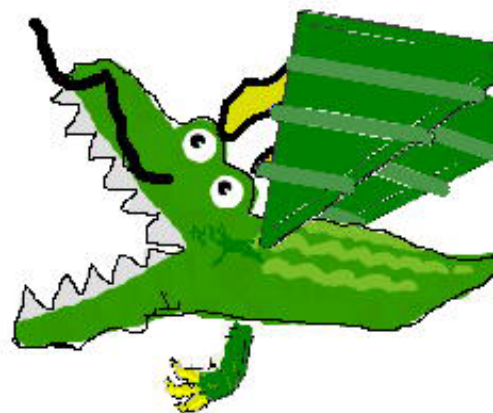


ドラゴン



サポート

発表の流れ

- 1 プラン作成の理由
(竜王町の現状もふまえて)
- 2 ヒントにしたまちづくりプロジェクト
- 3 実際のプランについて
 - (1) だれが主体となって取り組むのか
 - (2) どんな目的で取り組むのか
 - (3) どのような方法で取り組むのか
- 4 プランの効果
- 5 役場の人へメッセージ

(プラン作成の理由)

- ・ 危ない道が多いから

【 住宅内のまがり角
歩道についていない橋
街灯についていない所 】

- ・ 歩道がせまいから、対向する
自転車がきたらよけにくいから
- ・ 竜王町内での事故が多いから

(ヒントにしたまちづくりプロジェクト)

くらしを良くするまち

～理由～

事故が多い

→ 竜王町内の不安が高まる。

町外の人でも来るのが少なくなる。

竜王町内の人でも危険とって、町内の人でも減る。

(1) だれが主体となって取り組むのか

行政と住民の協力

(理由)

行政が住民にアンケートをとり、
竜王町をどんどん便利に
していくから。

(2) どんな目的で取り組むのか

住民の安心を創っていくため



- ・ 危ない道を減らすため
(歩道など)
- ・ 竜王町内での事故を
減らすため
- ・ 犯罪を防ぐため



(3) どのような方法で取り組むのか

- ①まずは町役場から
竜小、竜中、竜西小の人に
アンケートに答えてもらう。
(親にもいっしょに考えてもらう)
- ②そのアンケートの集計をする
- ③アンケートの多かった場所を
2つにしぼって1年に2か所なおす
- ④次年度は、子供や地域の人にも聞く

(プランの効果)

- ・道路などをなおす費用が多くなる分、なおすことよって、事故が起きてから直す費用が少なくなる。
- ・街灯を田んぼ道や通学路のにつけることで、暗くなって自転車で帰る道にも電気があるから事故がふせげる。
- ・狭い歩道(通学路など)をひろくすることで自転車と歩行者接触事故がふせげる

(役場の人へメッセージ)

街灯をつける
道路をなおしたりする



事故や犯罪が減る



住民の安心感が増える

よろしくお願いします!!